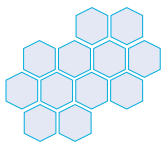


# 2024年2月期第2四半期 決算説明会

2023年10月11日

代表取締役社長 河田 淳



- 
1. 2024年2月期第2四半期 決算概要 . . . P.3

---

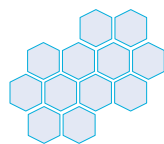
  2. 2024年2月期 業績見通し . . . P.18

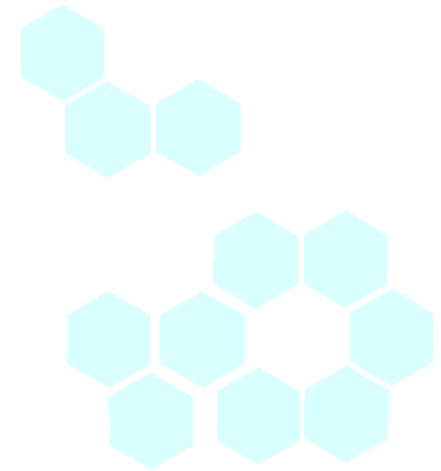
---

  3. 2024年2月期の重点取り組み . . . P.22

---

  4. 参考資料 . . . P.30
- 





# 2024年2月期第2四半期 決算概要

## 2024.2期 第2四半期累計 連結業績

第2四半期累計の連結売上高は増収となるも、  
連結営業利益は減益。

連結売上高：22,279百万円（前年同期比+2.1%）

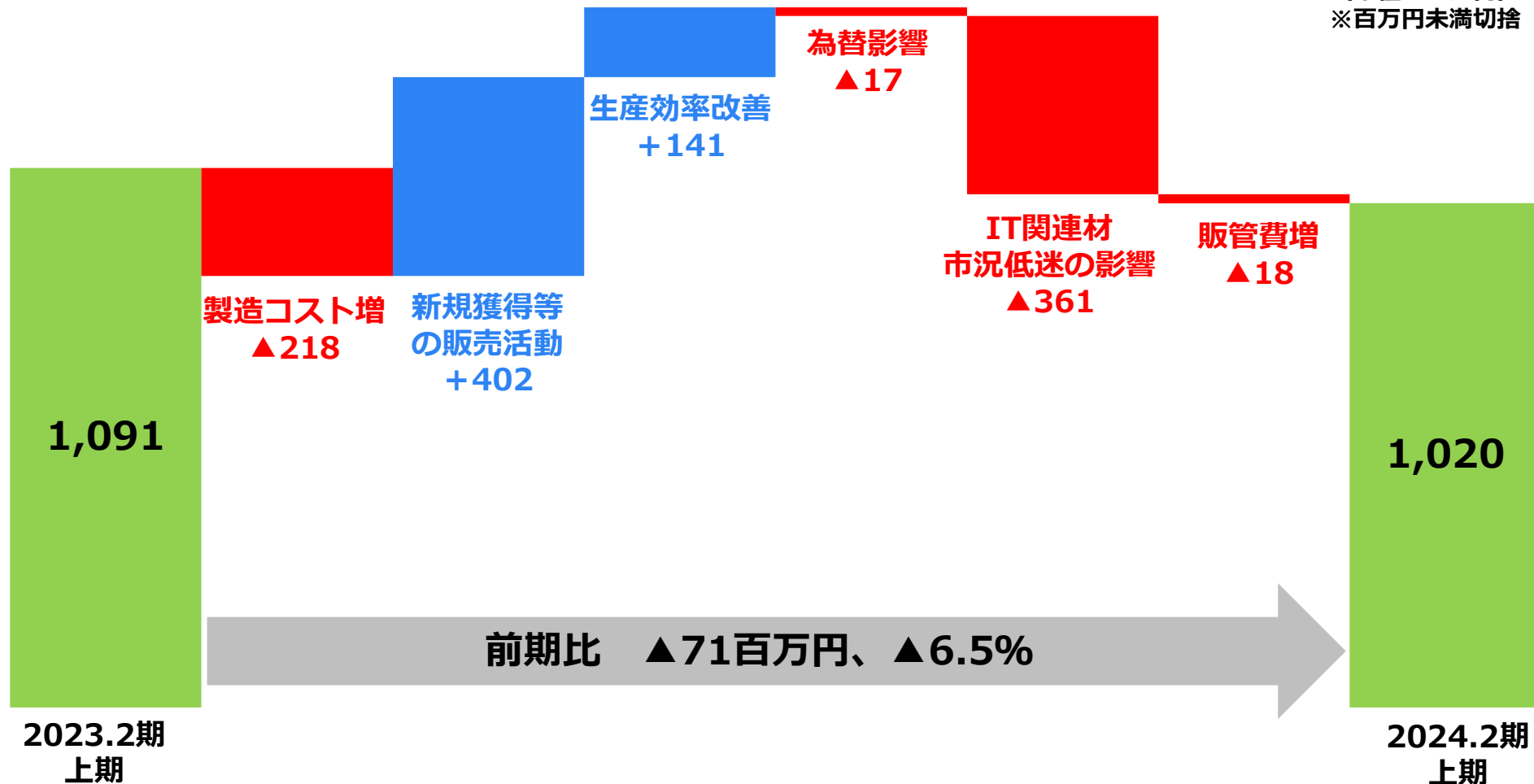
連結営業利益：1,020百万円（前年同期比▲6.5%）

- 冷凍食品・豆腐用包材が好調に推移し食品関連は増収。
- IT・工業材関連では電子部品用途を中心とした市況の低迷と顧客側での在庫調整の影響が続き減収。
- 電力費やインキ代などの製造コスト上昇により減益。

# 営業利益増減要因（前期比）

## 【連結営業利益】

(単位：百万円)  
※百万円未満切捨



# 第2四半期決算ハイライト

(連結)

(単位：百万円、下段は構成比)

	2023.2期 2Q累計 実績	2024.2期 2Q累計					
		実績	前年同期比		計画	計画比	
			差額	比率		差額	比率
売上高	21,823 (100.0%)	22,279 (100.0%)	+455	+2.1%	22,441 (100.0%)	▲161	▲0.7%
売上総利益	3,397 (15.6%)	3,344 (15.0%)	▲53	▲1.6%	3,406 (15.2%)	▲61	▲1.8%
販管費	2,305 (10.6%)	2,323 (10.4%)	+18	+0.8%	2,565 (11.4%)	▲241	▲9.4%
営業利益	1,091 (5.0%)	1,020 (4.6%)	▲71	▲6.5%	841 (3.7%)	+179	+21.3%
経常利益	1,392 (6.4%)	1,213 (5.4%)	▲179	▲12.9%	892 (4.0%)	+321	+36.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	915 (4.2%)	685 (3.1%)	▲230	▲25.1%	594 (2.6%)	+91	+15.4%
設備投資額*1	611 (2.8%)	883 (4.0%)	+271	+44.5%	1,063 (4.7%)	▲180	▲17.0%
減価償却費*2	643 (2.9%)	625 (2.8%)	▲17	▲2.7%	708 (3.2%)	▲82	▲11.7%

\*1：設備投資額には建設仮勘定は含まない \*2：のれん償却額含まない

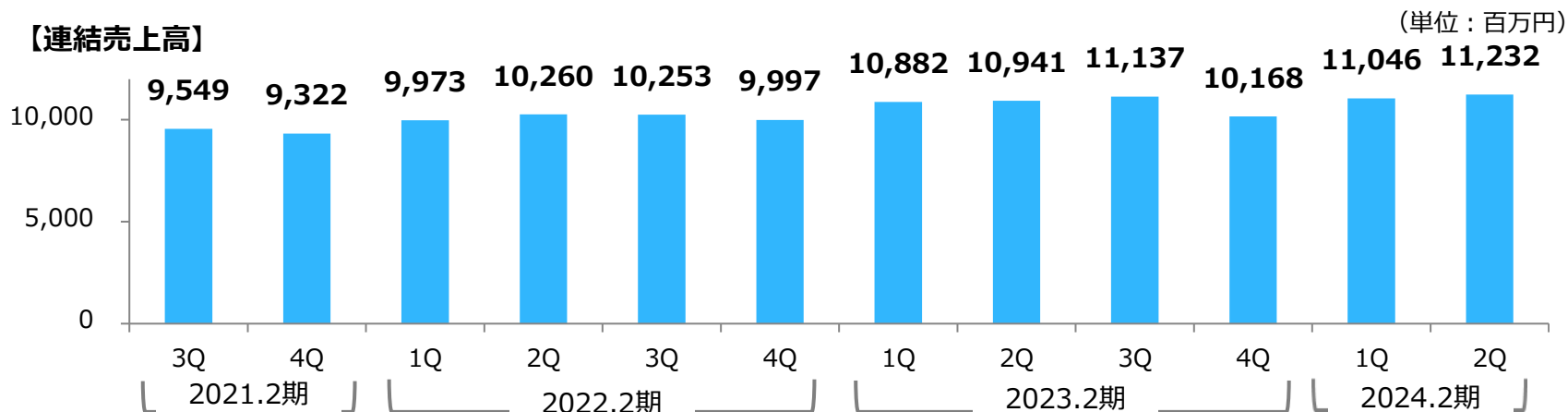
(注)換算レート 2024.2期2Q 19.96円/元 144.99円/ドル

# 第2四半期決算ハイライト

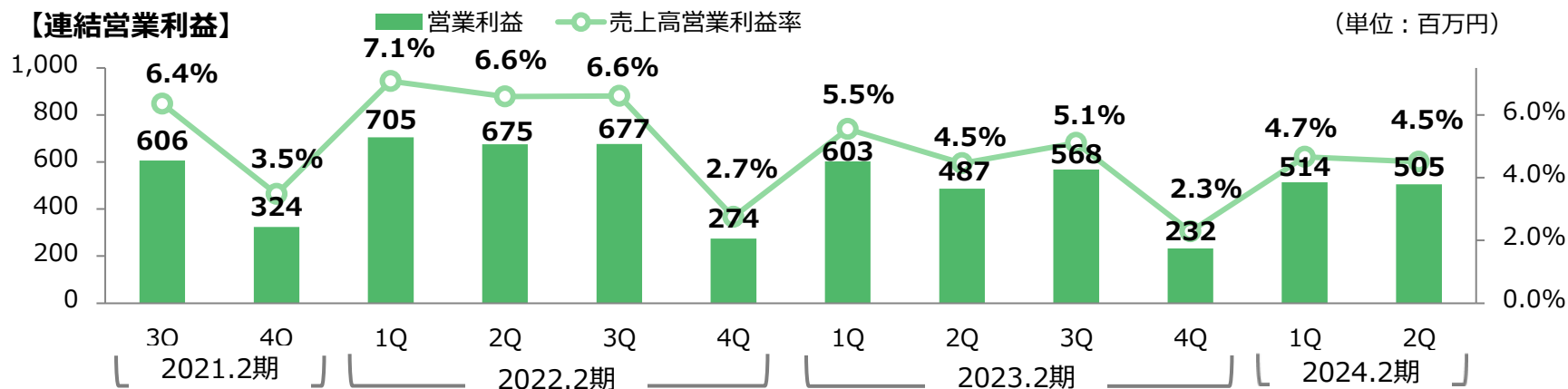
## 四半期毎 売上・営業利益推移

- ・ 2023年2月期は各四半期で増収も、製造コストの上昇などにより利益は2024年2月期第2四半期累計では前年同期比で減益となった。
- ・ IT・工業材関連の不況の影響が続いた。

【連結売上高】



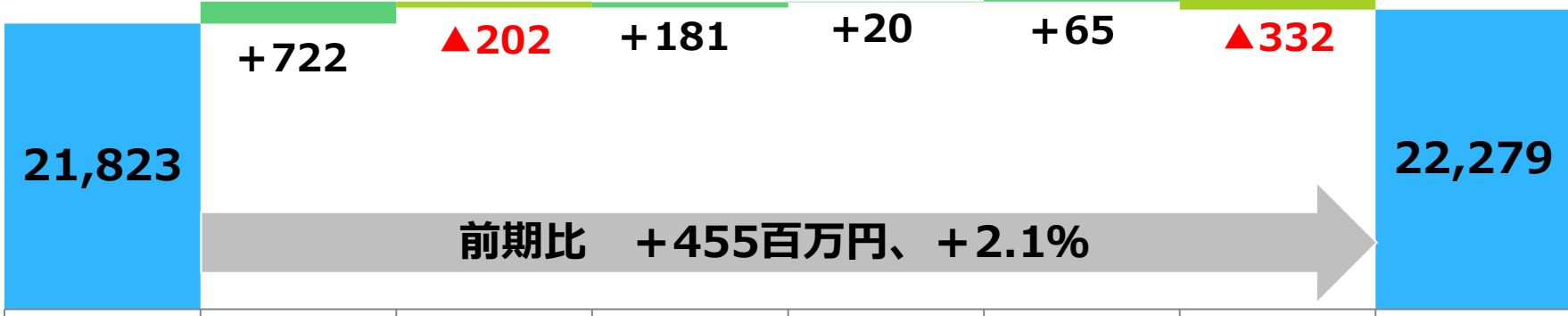
【連結営業利益】



# 売上高・営業利益増減要因 (前期比) 中本パックス株式会社

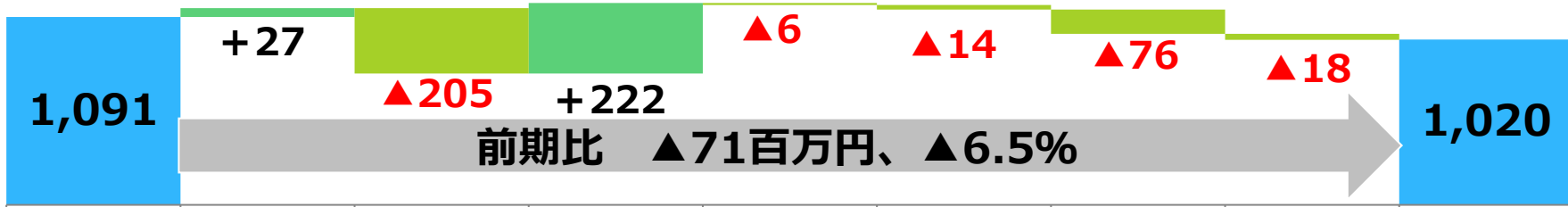
(単位：百万円)  
※百万円未満切捨

## 【連結売上高】



2023.2期上期 売上高実績      食品関連      IT・工業材関連      生活資材関連      建材関連      医療・医薬関連      その他      2024.2期上期 売上高実績

## 【連結営業利益】



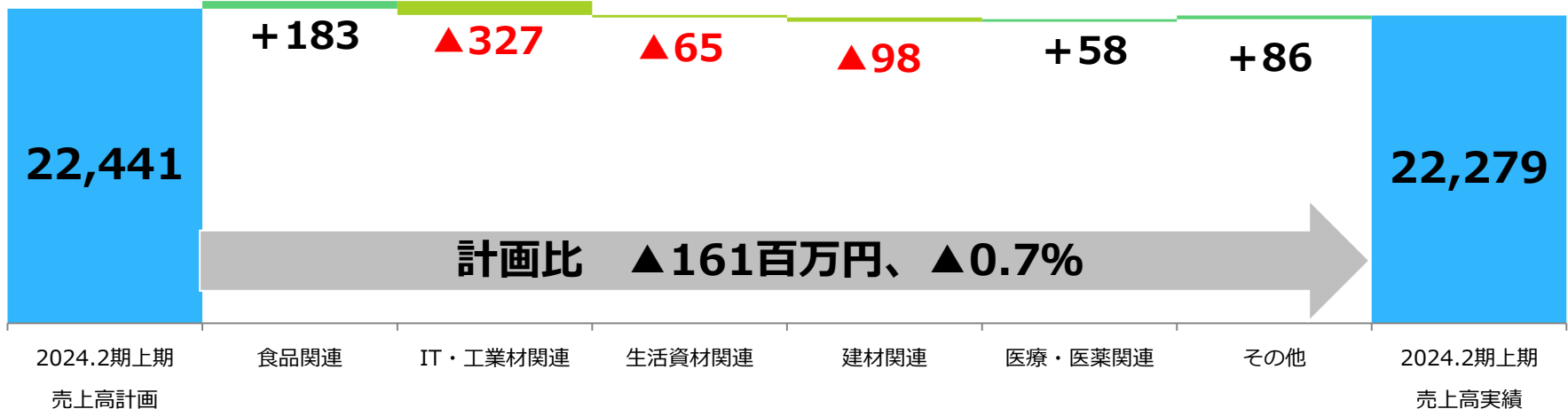
2023.2期上期 営業利益実績      食品関連 売上総利益      IT・工業材関連 売上総利益      生活資材関連 売上総利益      建材関連 売上総利益      医療・医薬関連 売上総利益      その他 売上総利益      販管費 変化額      2024.2期上期 営業利益実績



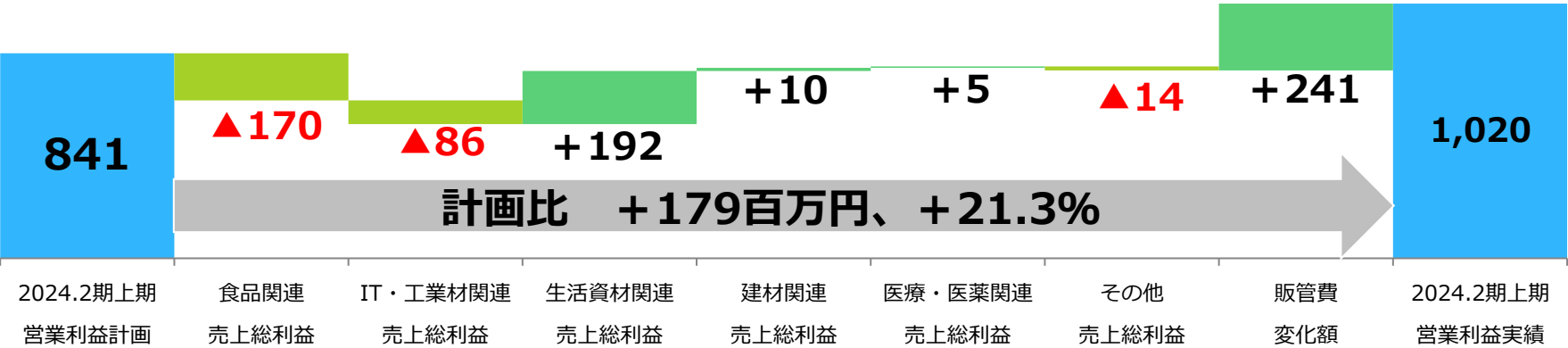
# 売上高・営業利益増減要因 (計画比) 中本パックス株式会社

## 【連結売上高】

(単位：百万円)  
※百万円未満切捨

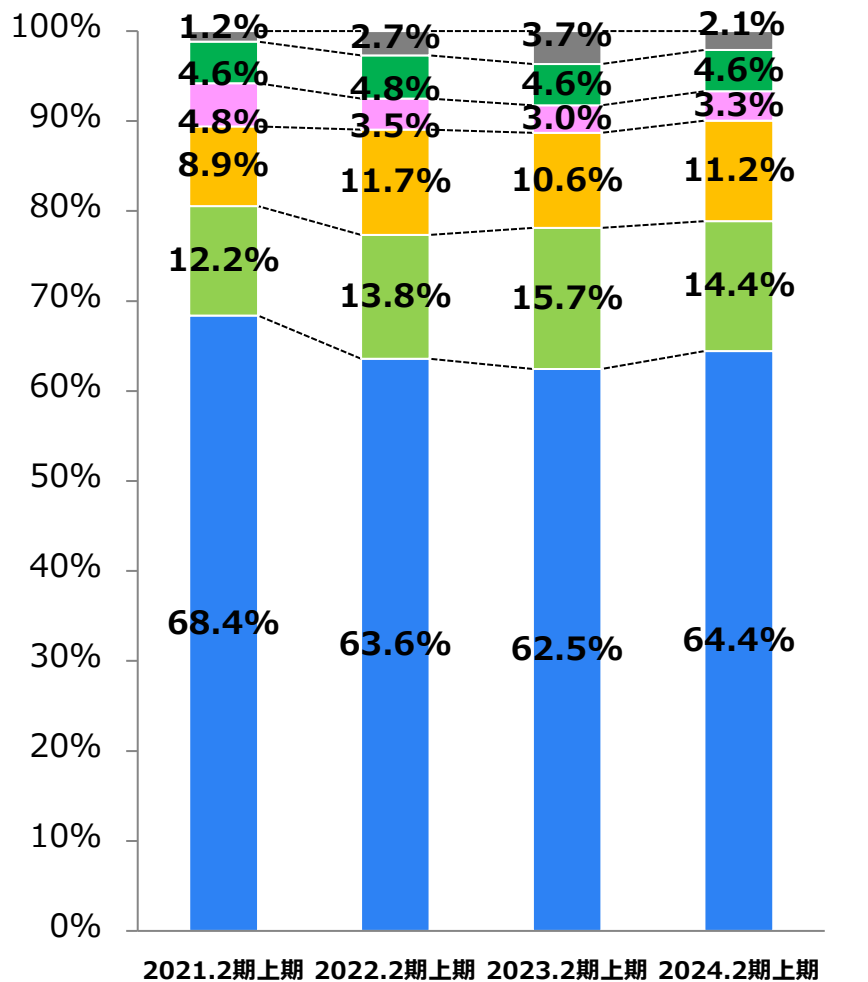


## 【連結営業利益】

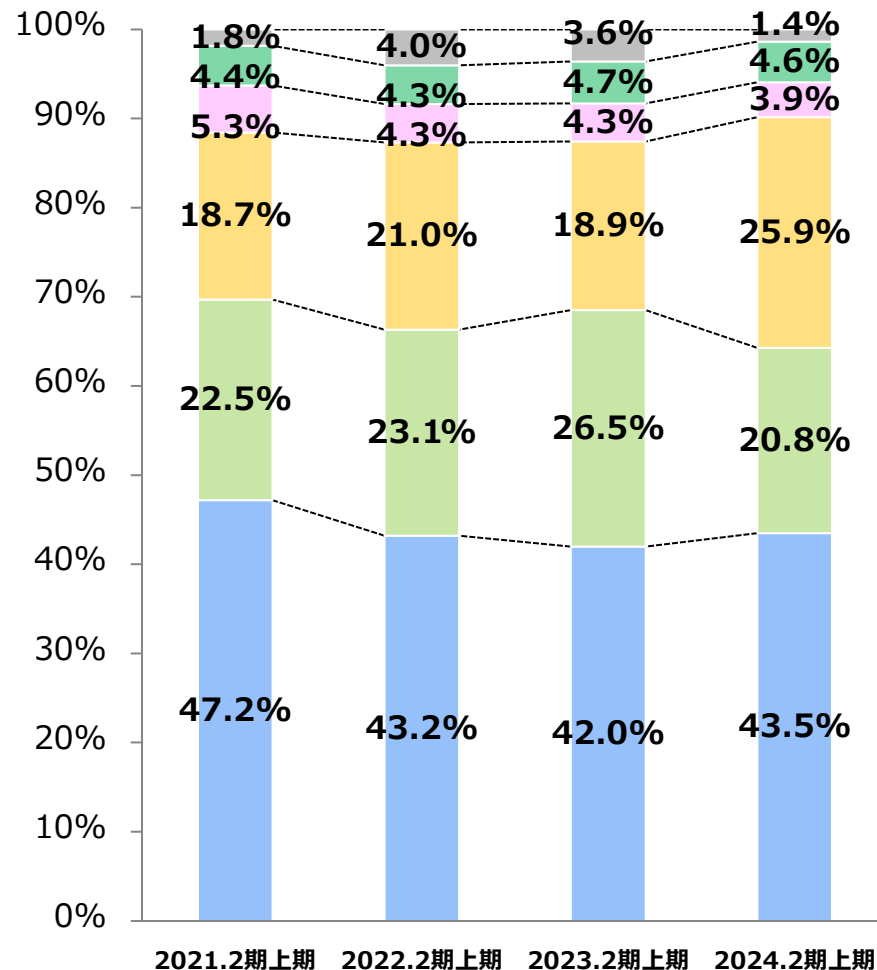


# 用途別売上高・売上総利益構成比の推移

## 連結売上高



## 連結売上総利益



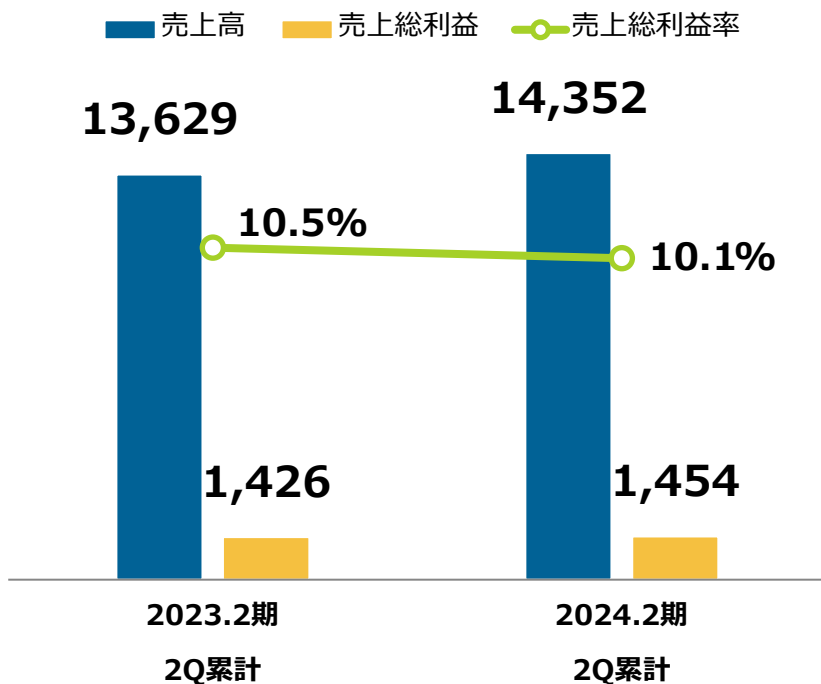
■ 食品 ■ IT・工業材 ■ 生活資材 ■ 医療・医薬 ■ 建材 ■ その他

■ 食品 ■ IT・工業材 ■ 生活資材 ■ 医療・医薬 ■ 建材 ■ その他

# 用途別状況 食品関連

## 食品関連

(単位：百万円)



### 当社製品 採用例



パスタ容器



弁当容器  
イメージ

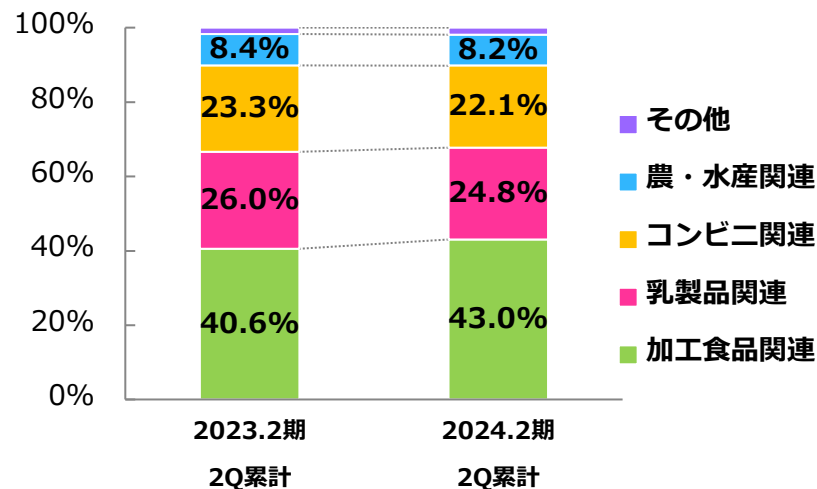


飲料蓋

## ■ 主要製品別販売状況

加工食品関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冷凍食品、豆腐用包材好調</li> <li>・デバ地下向け商材は回復傾向</li> </ul>
乳製品関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チーズ包材、市販ヨーグルト堅調</li> </ul>
コンビニ関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・容器成型加工が堅調</li> </ul>
農・水産関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産向けフードパック堅調</li> </ul>

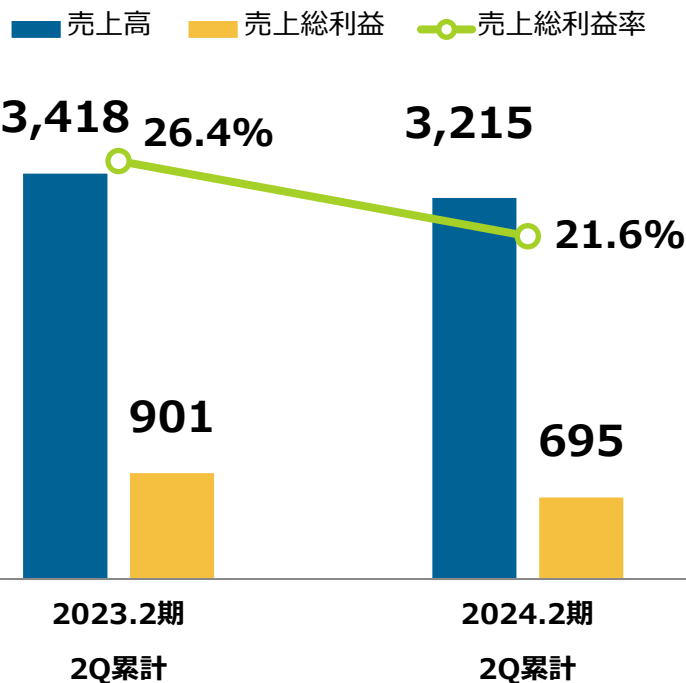
## ■ 主要製品別販売構成比（連結）



# 用途別状況 IT・工業材関連

## IT・工業材関連

(単位：百万円)



当社製品 採用例



各種工程フィルム

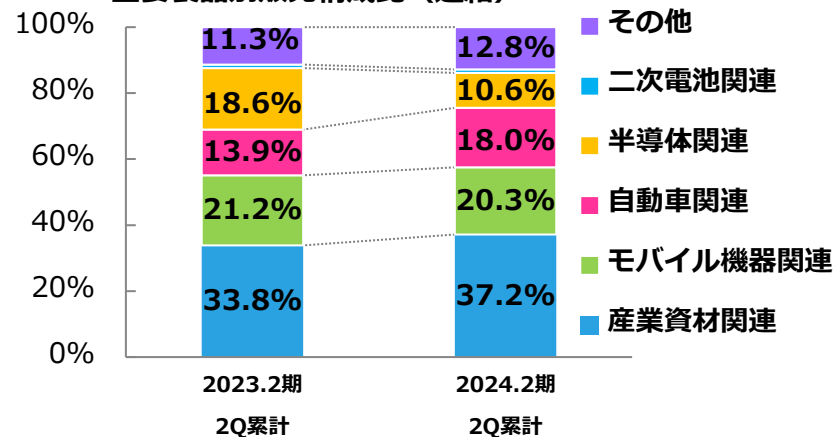


NSセパ

## ■ 主要製品別販売状況

産業資材関連	・石化産業向け重袋等が増加
モバイル機器関連	・顧客側での在庫調整の影響で減少
半導体関連	・電子部品用途を中心とした市況の低迷により受注の苦戦が継続
自動車関連	・自動車内装材は回復傾向
二次電池関連	・現状スポット案件のみ
その他	・各種開発案件が増加

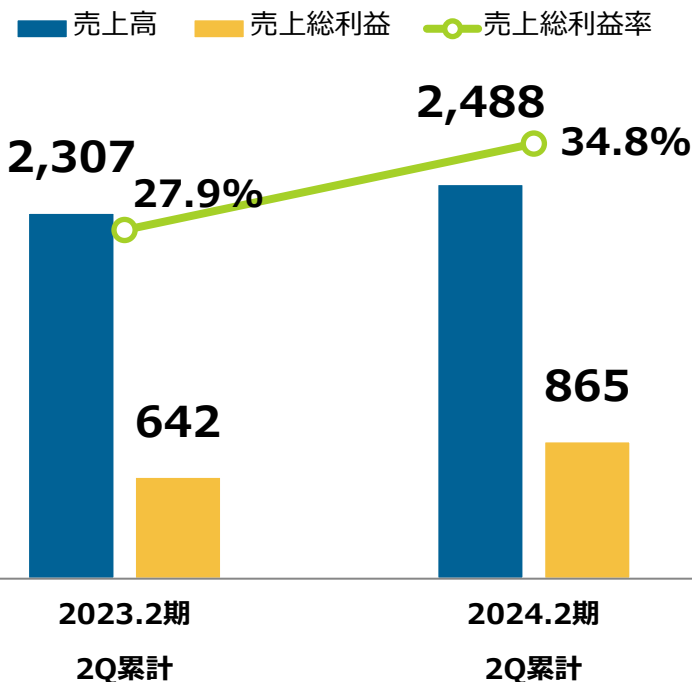
## ■ 主要製品別販売構成比 (連結)



# 用途別状況 生活資材関連

## 生活資材関連

(単位：百万円)



### 当社製品 採用例



エアコン室外機  
用遮熱シール



フライパンシートにもなる  
まな板シート

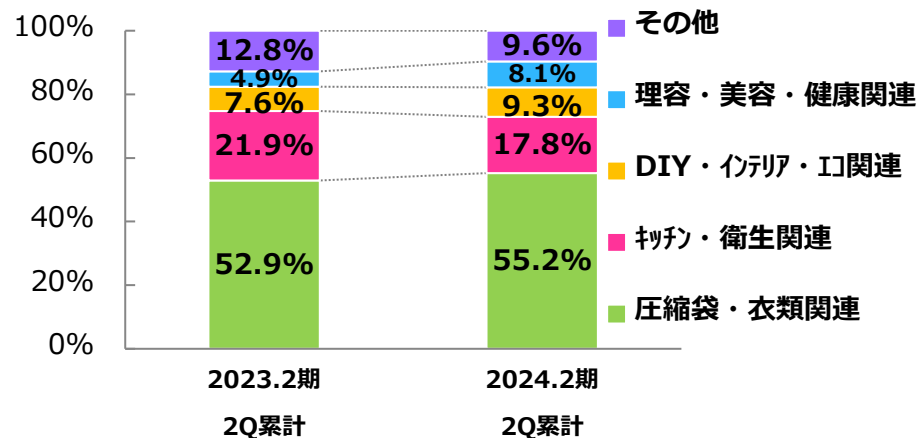


ワッフル  
シートたわし

## ■ 主要製品別販売状況

圧縮袋・衣類関連	・TV通販向けの商材が増加
キッチン・衛生関連	・ホームセンター向け衛生関連商材が減少
DIY・インテリア・工関連	・エアコンの遮熱カバーや断熱シートなどの季節商材が好調
理容・美容・健康関連	・毛染関係(くし、手袋)が回復傾向

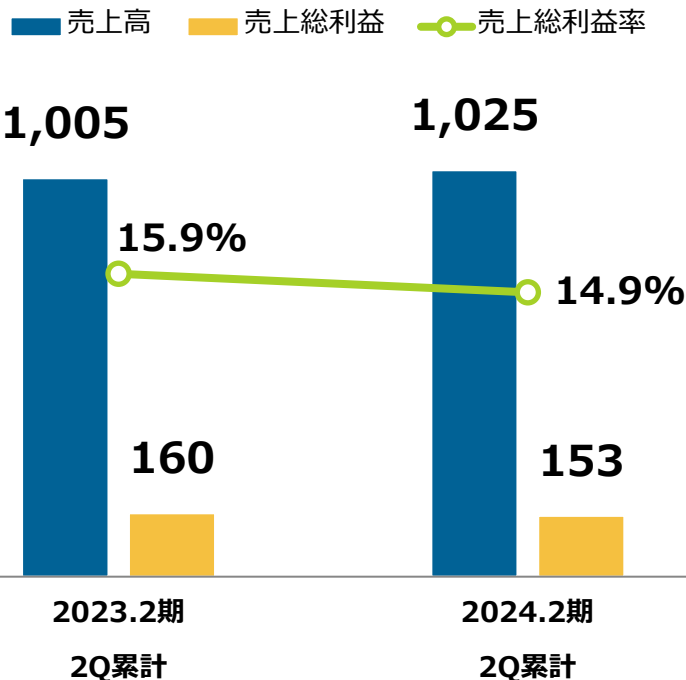
## ■ 主要製品別販売構成比 (連結)



# 用途別状況 建材関連

## 建材関連

(単位：百万円)



### 当社製品 採用例



キッチン



クローゼット

## ■ 主要製品別販売状況

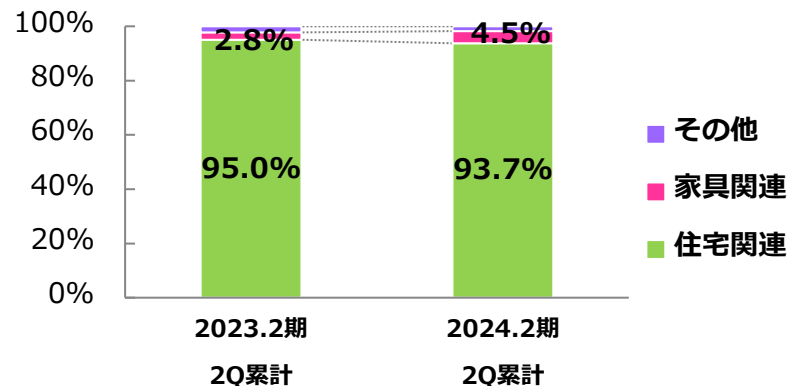
住宅関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築資材のシート加工が堅調</li> <li>戸建て、集合住宅向けの表面機能コーティング加工が不調</li> </ul>
家具関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外向け案件が回復傾向</li> </ul>

## ■ Nコート

Nコートはポリプロピレン系の合成紙であり、水に強い性質を活かし、主に自動販売機用のラベル、床材に使用されている。

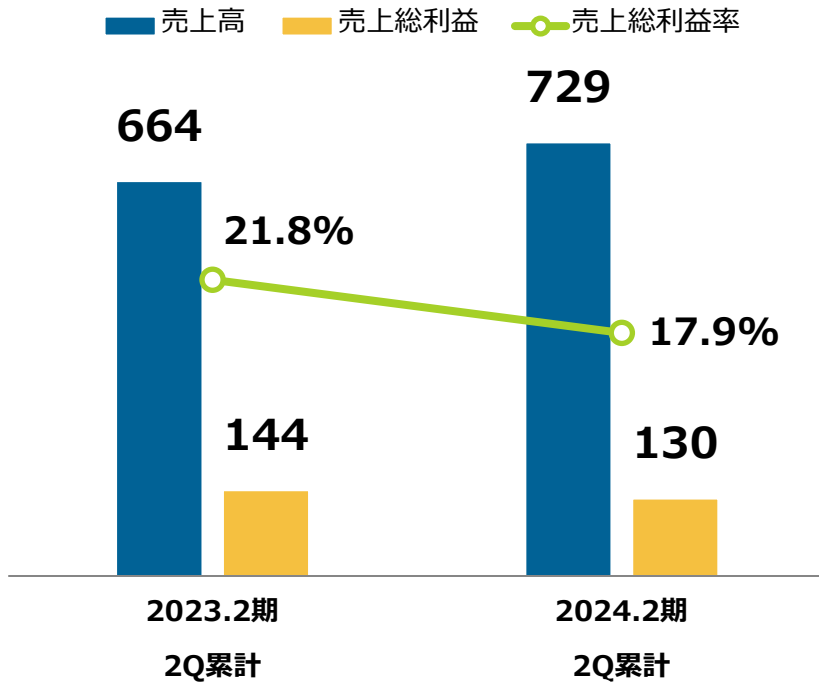


## ■ 主要製品別販売構成比 (連結)

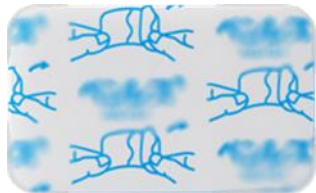


## 医療・医薬関連

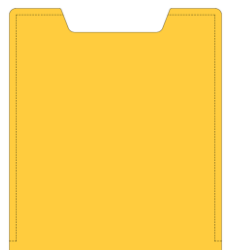
(単位:百万円)



当社製品 採用例



麻酔テープ

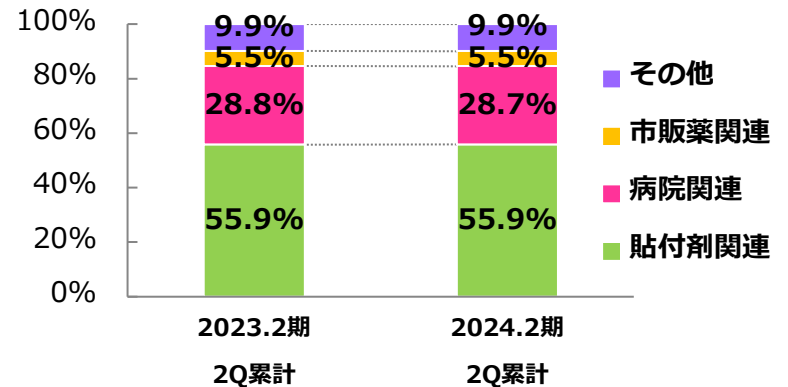


輸液用遮光カバー

## ■ 主要製品別販売状況

貼付剤関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外向けが増加</li> <li>一部の製品で原材料が高騰</li> </ul>
病院関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>輸液関係包材が堅調</li> </ul>
市販薬関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>市販薬用包装材は減少</li> </ul>

## ■ 主要製品別販売構成比 (連結)



# 資産・負債の状況

(連結)

(単位：百万円、下段は構成比)

	2023.2末	2023.8末		
			前期末比差額	主な増減要因
流動資産	19,880 (57.5%)	20,129 (57.0%)	+249	現金及び預金+195、受取手形、売掛金及び契約資産+95、その他+158、棚卸資産▲249
固定資産	14,698 (42.5%)	15,170 (43.0%)	+471	有形固定資産+100、無形固定資産+128、投資その他の資産+242
資産合計	34,578 (100.0%)	35,299 (100.0%)	+720	
流動負債	15,616 (45.2%)	15,783 (44.7%)	+166	電子記録債務+54、未払法人税等+51、賞与引当金+59、その他+131、短期借入金▲107
固定負債	2,493 (7.2%)	2,332 (6.6%)	▲160	長期借入金+60、その他▲202
負債合計	18,109 (52.4%)	18,116 (51.3%)	+6	
純資産合計	16,469 (47.6%)	17,183 (48.7%)	+714	利益剰余金+432、その他有価証券評価差額金+106、為替換算調整勘定+165
負債・純資産合計	34,578 (100.0%)	35,299 (100.0%)	+720	
ネット有利子負債	3,087 (8.9%)	2,820 (8.0%)	▲266	長期借入金+75、現金及び預金+195 短期借入金▲107

ネット有利子負債 = (有利子負債 - 現金及び預金)

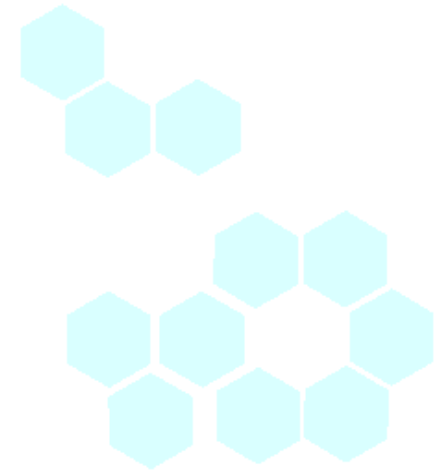


# キャッシュ・フローの状況

(連結)

(単位：百万円)

	2023.2期 2Q累計 実績	実績	2024.2期 2Q累計
			概要
営業活動によるキャッシュ・フロー	271	1,515	税金等調整前四半期純利益+1,157、減価償却費+625、棚卸資産の減少額+313、売上債権の増加額▲110、その他▲202、法人税等の支払額▲333
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲120	▲983	貸付金の回収による収入+0、生産加工等の固定資産の取得による支出▲814、投資有価証券の取得による支出▲162
フリー・キャッシュフロー	151	531	
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲783	▲435	長期借入れによる収入+450、短期借入金の純減額▲125、長期借入金の返済による支出▲375、配当金の支払額▲253
現金及び現金同等物の換算差額	188	93	
現金及び現金同等物の増減額	▲443	189	
現金及び現金同等物の期首残高	4,792	5,019	
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,348	5,209	



# 2024年2月期 業績見通し

# 当期の業績見通し（概況）

## 食品関連

### 第2四半期まで

- ・ 農産物などのフードパック・冷凍食品・豆腐用包材好調
- ・ デパ地下は回復傾向
- ・ 弁当トレーの受注増加
- ・ 製造コスト上昇により利益率低下

## IT・工業材関連

- ・ 自動車内装材は回復傾向
- ・ 電子部品用途を中心とした市況の低迷と顧客側での在庫調整の影響により受注が大きく減少

## 生活資材関連

- ・ 圧縮袋などの収納商材がテレビショッピングの好調で増加
- ・ エアコンの遮熱カバーや断熱シートなどの季節商材が好調

## 建材関連

- ・ 表面機能コーティング加工や壁紙向け印刷が不調
- ・ 建築資材のシート加工堅調

## 医療・医薬関連

- ・ 貼付剤は海外向けが増加
- ・ 一部の製品で原材料価格高騰

### 現況・第3四半期以降

- ・ 環境対応包材、機能性包材の取組強化
- ・ ニッセーから事業譲受した食品容器成型事業が売上に寄与
- ・ 引き続き製造コストは上昇。価格転嫁と改善活動に努める

- ・ EC関連資材や製造業向け重袋などの産業用資材の回復
- ・ 電子材料向け製品の本格回復には時間を要する
- ・ 成長分野の試作・量産化推進

- ・ 「予防掃除」をテーマにした汚れ防止や家事をラクにする消耗品の新ブランド「Goodna」の拡販

- ・ 既存案件の生産効率向上
- ・ 新機能性建材への取組推進

- ・ 輸液関連の新規開発案件の拡販

# 当期の業績見通し

(連結)

(単位：百万円、下段は構成比)

	2023.2期 実績	2024.2期 計画	2024.2期	
			前期比	
			差額	比率
売上高	43,128	44,800	+1,671	+3.9%
売上総利益	6,482 (15.0%)	6,870 (15.3%)	+387	+6.0%
販管費	4,590 (10.6%)	5,065 (11.3%)	+474	+10.3%
営業利益	1,892 (4.4%)	1,805 (4.0%)	▲87	▲4.6%
経常利益	2,206 (5.1%)	1,900 (4.2%)	▲306	▲13.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,285 (3.0%)	1,253 (2.8%)	▲32	▲2.5%

※2023年2月期以降の各目標数値については、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)適用後の値です

想定為替レート 20.0円/元  
134.0円/ドル

# 設備投資・減価償却費 計画

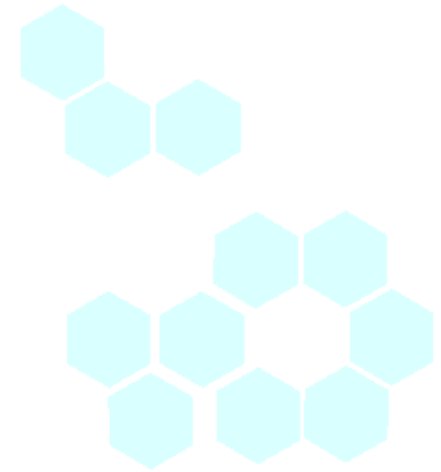
(連結)

(単位：百万円、下段は構成比)

	2023.2期 実績	2024.2期 計画	2024.2期	
			前期比	
			差額	比率
設備投資額	1,067 (2.5%)	1,415 (3.3%)	+348	+32.6%
減価償却費	1,306 (3.0%)	1,468 (3.4%)	+161	+12.4%

## 【2024.2期の主な設備投資】

件名	内容	投資金額（億円）
工場・生産設備	工場建屋購入（中本印書館）、フィルムラミ機移設（三国紙工）、成型機（中本 Fine Pack）他	約8.8億円
IT化・システム付帯設備	新基幹システム関係他	約0.4億円
空調関連	空調設備（名張・竜ヶ崎・印書館等）	約1.1億円
検査・測定・分析機器	検査・測定・分析機器（埼玉・竜ヶ崎・技術開発）他	約1.5億円
その他	土地購入・営業車購入他	約2.4億円



# 2024年2月期の重点取り組み

- 1. 環境経営の推進**
- 2. 積極的なM&Aや新会社設立**
- 3. 海外事業の収益アップ及び最適化**
- 4. IT・工業材分野の投資、開発強化**
- 5. 技術力強化による生産性・品質改善**
- 6. 基幹システム刷新による効率化推進**

## 中本Fine Pack、ニッセーからの事業譲受

対象事業：ニッセーの事業の一部である食品容器成型事業

譲受日：2023年4月3日

山梨工場の売上貢献額 約3.1億円(2023年4～6月)

### ○山梨工場概要

所在地	山梨県南アルプス市	
工場設備	成型機4台他	
売上高	約10億円の貢献(初年度)	
利益	1年目	生產品目の入替 立上時に伴う一時費用の発生 工場の増築に伴う生産調整
	2年目以降	本格的な利益貢献を見込む



生産機械の入替を進め、年内の黒字化を目指す



## リコーとの合併会社「RNスマートパッケージング」事業開始

ラベルレスサーマルなどの機能性包材の企画・開発・販売を行う

### 当社の強み

包材設計・機能性コーティング技術、顧客基盤



### リコーの強み

サーマル印字技術

- ラベルレスサーマルトップシールフィルムの社内生産拡大
- 他社設備も活用して他の用途を拡大

資本金	3.1億円
出資比率	リコー51%、中本パックス49%
設立日	2023年4月3日
事業開始日	2023年7月3日



コンビニを中心にトップシールの売上及び全国展開開始

## ヒートシールPET事業を三国紙工へ移管

### ◆新規開発製品



**POINT 1** 包んで食べれば汚れない

フィルムを剥がして食品を包むことで  
手を汚さずに食べられます。

**POINT 2** 分別廃棄できてエコ

段ボールはリサイクル・フィルムは最小限の  
プラスチックごみとして分別して廃棄できます。

**POINT 3** 食品が載る面に印刷ができる

ラミネートはペリッと剥がせて、綺麗な印刷もそのまま残せます。



環境と人とパッケージコミュニケーション



<http://www.crown-grp.co.jp>



こんな商品にオススメ



環境対応製品の開発を加速

**プライム市場からスタンダード市場を選択**  
(各種上場維持基準の内、流通時価総額が基準を満たさず)

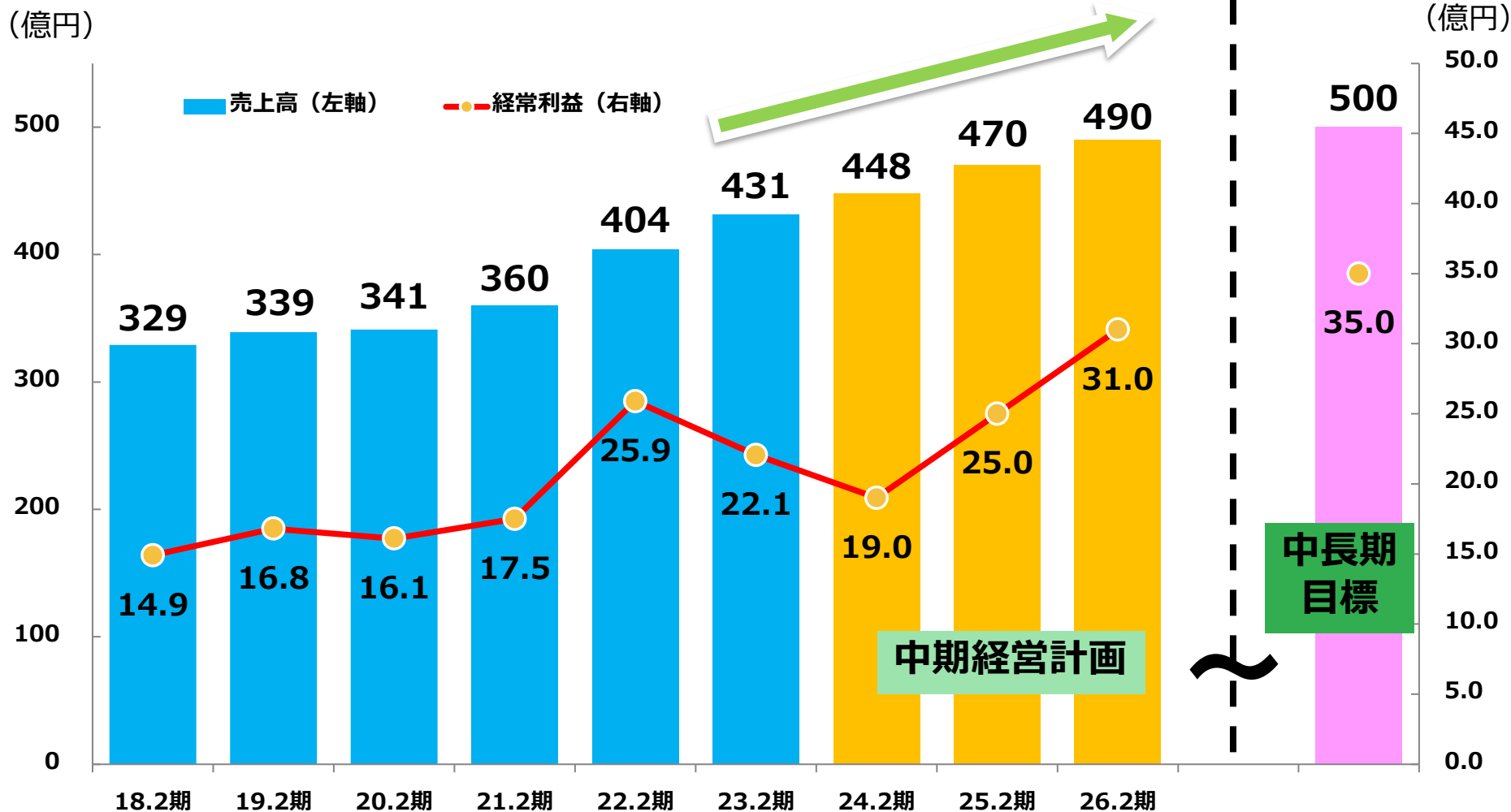
**身の丈に合った市場で、激変する業界で  
成長出来る体制を再構築する**

**上場維持基準に対応するための時間や労力を抑制し、  
事業の選択と集中を進める**

**(不採算事業の立て直しや再編、必要組織の設立、  
待遇改善、投資回収の短い事業から積極的に投資)**

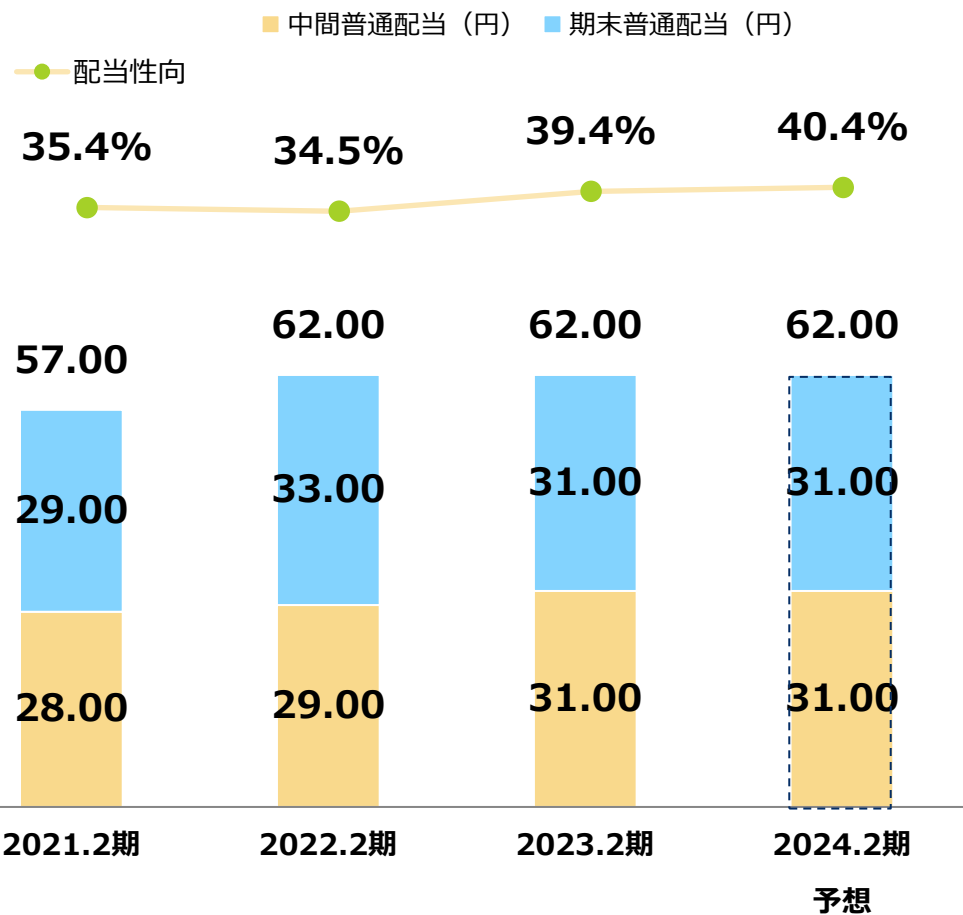
# 中期業績目標（連結）

中期計画を策定：売上高500億円 経常利益35億円を目指す



※2023年2月期以降の各目標数値については、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）適用後の値です

## ■ 必要な内部留保を確保しつつ、安定配当を実施していく



### 【株主優待制度】

#### 対象となる株主様

毎年2月末現在の当社株主名簿に記載または記録された、当社株式1単元（100株）以上保有する株主様

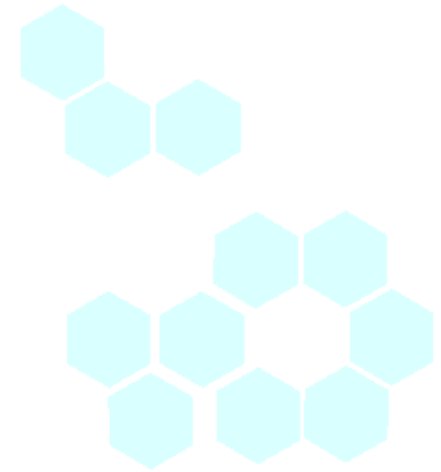
#### 株主優待内容

100株以上200株未満	QUOカード1,000円分
200株以上	QUOカード2,000円分

#### 贈呈時期

毎年5月末頃を予定

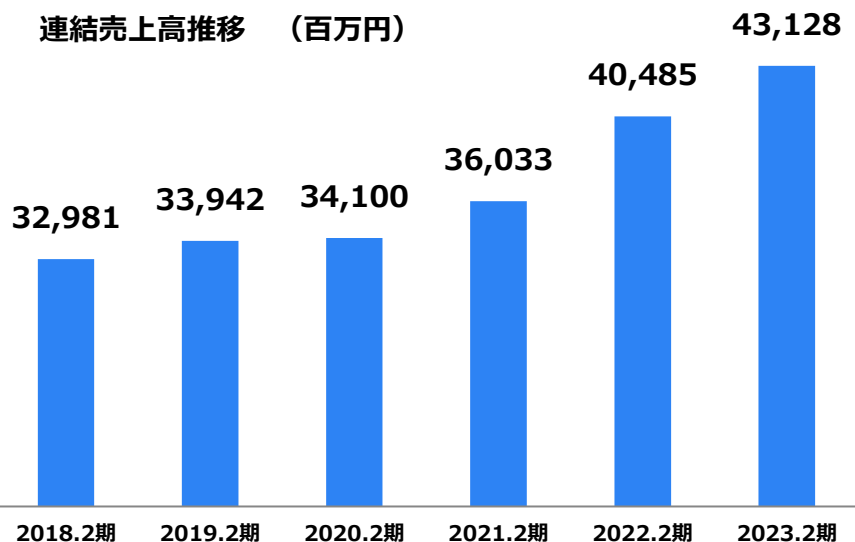




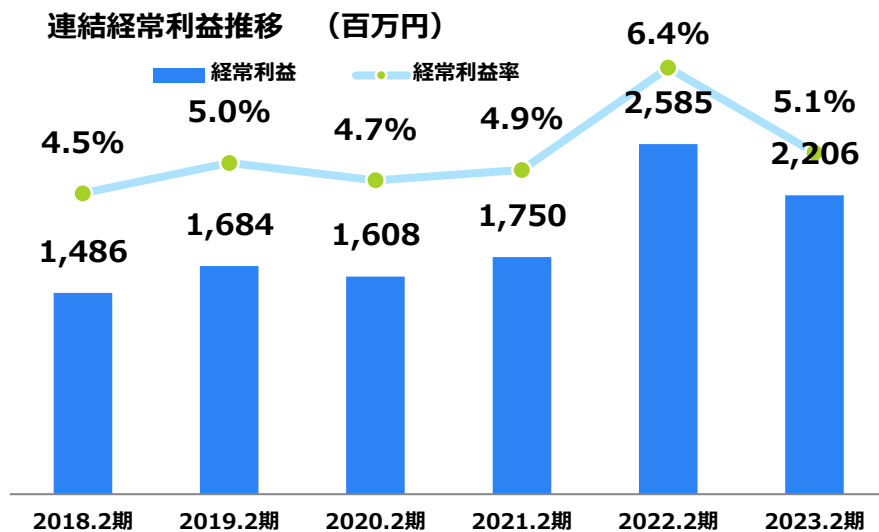
# 参考資料

# 業績推移 1/2

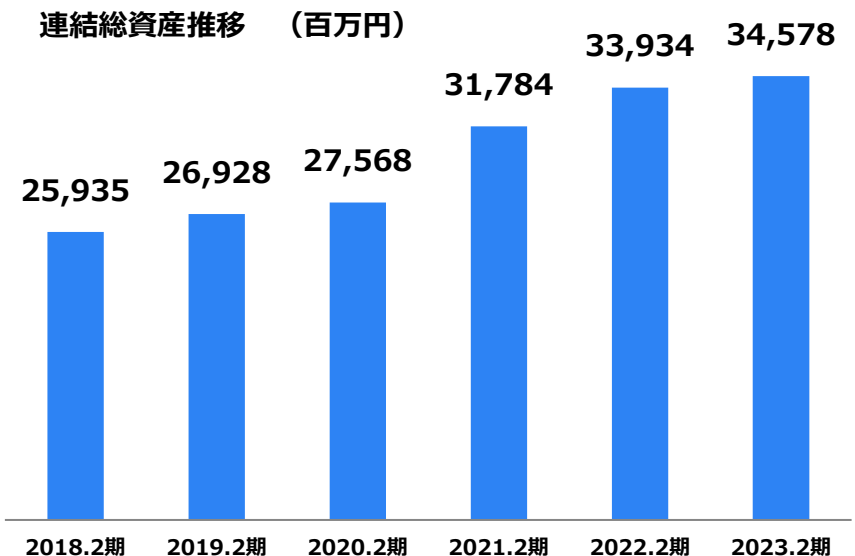
連結売上高推移 (百万円)



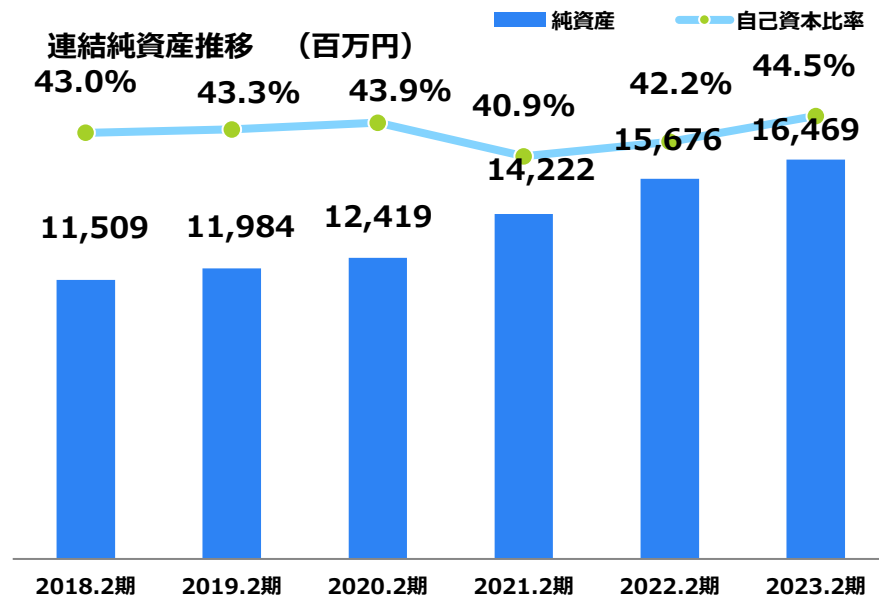
連結経常利益推移 (百万円)



連結総資産推移 (百万円)

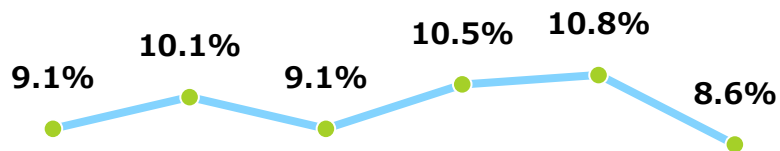


連結純資産推移 (百万円)



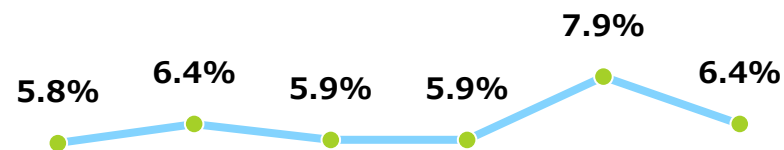
# 業績推移 2/2

### 連結ROE推移



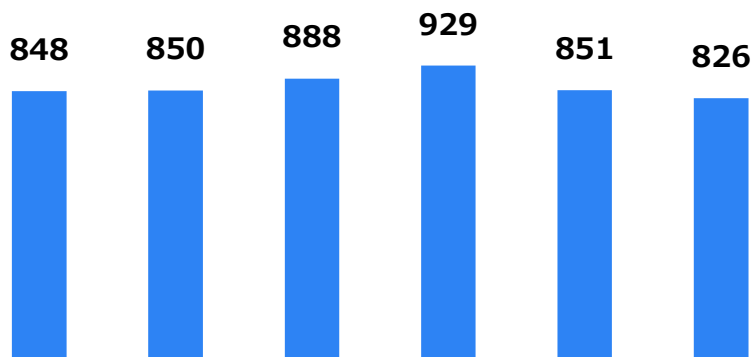
2018.2期 2019.2期 2020.2期 2021.2期 2022.2期 2023.2期

### 連結ROA推移



2018.2期 2019.2期 2020.2期 2021.2期 2022.2期 2023.2期

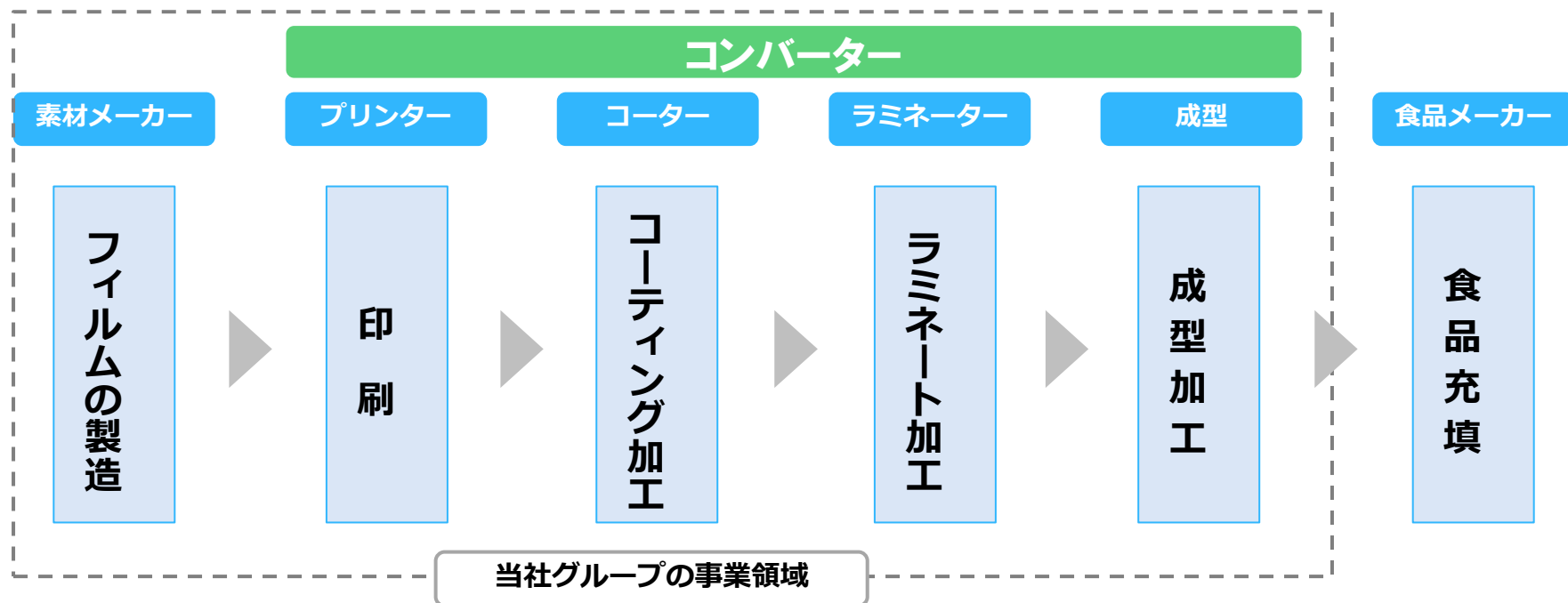
### 連結従業員数推移 (人)



2018.2期 2019.2期 2020.2期 2021.2期 2022.2期 2023.2期

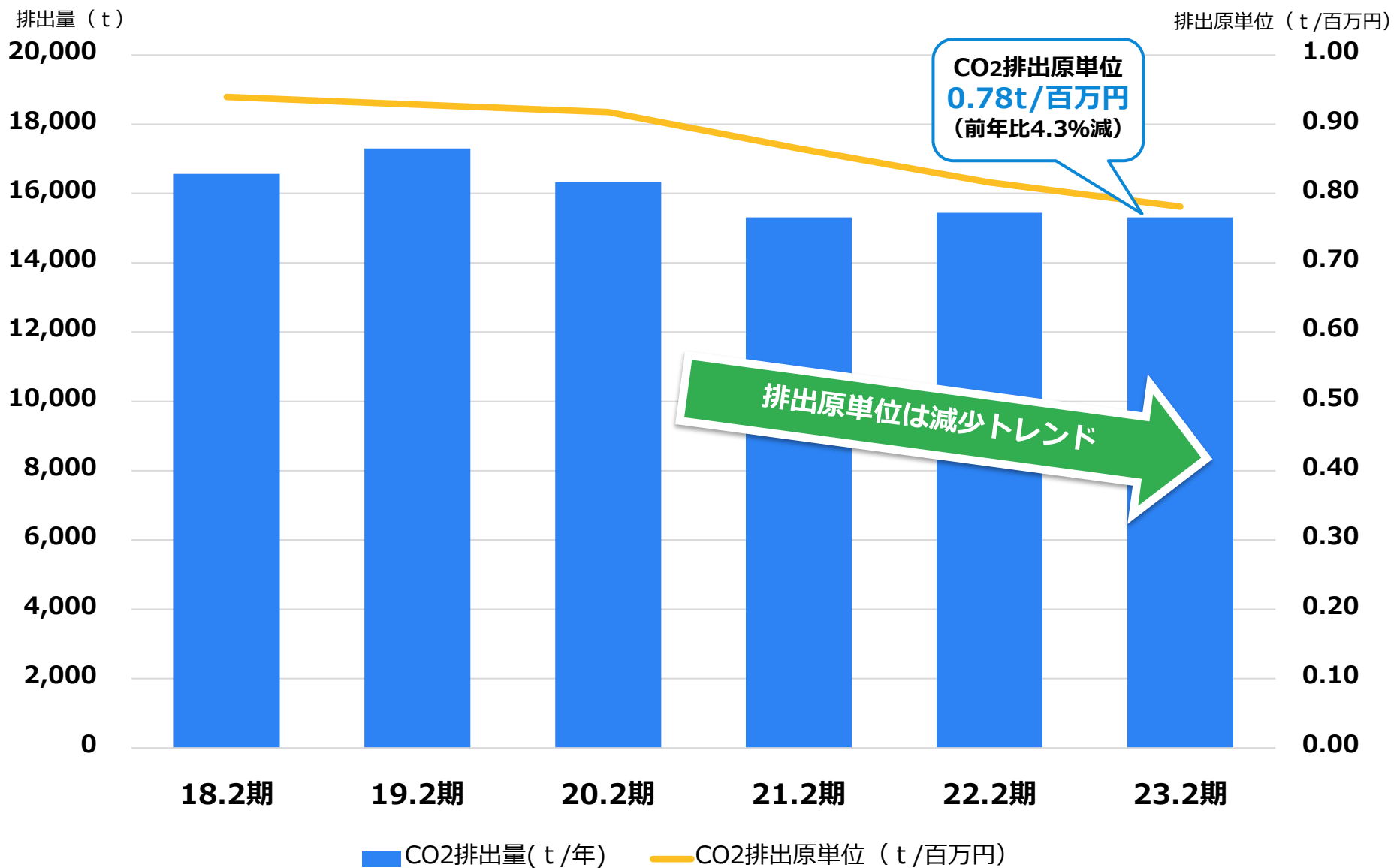


# 包装材印刷加工のプロセス（例）



種類	説明
グラビア印刷	凹版印刷（印刷しようとする文字や模様などの部分が凸版印刷と反対に窪んでいる版面を使う印刷）で、微細な濃淡が表現できる
ラミネート加工 （ドライラミネート及びサーマルラミネート）	包装材料の強化及び機能付加を目的として、接着剤により多層複合化すること
コーティング加工	素材表面を樹脂等の薄い皮膜で覆い、素材を保護したり、機能性を持たせること
成型加工	プラスチックシートに熱を加え、形を変えること（食品用容器、トレー、蓋等） インフレーション法により、プラスチックフィルム及びシートを製膜すること

# CO<sub>2</sub>排出量と排出原単位の推移



## “人に、環境にやさしい企業をめざして～クリーン&セイフティ～”

### 社是

「事業は人なり人は心なり、楽しい会社を努力と奉仕と人の和で」

### 経営行動綱領

- 「誠実と誠意で信用を高めよう」
- 「忍耐を以って創意工夫をしよう」
- 「自己を啓発し協調精神を養おう」
- 「共存共栄を計り社会に貢献しよう」
- 「技術向上と力闘精神を発揮しよう」
- 「礼節と報恩で喜びを得よう」

### 使命観6ヶ条

- 「私達は顧客の声を心を開いて聞きます」
- 「私達は印刷及び包装容器に新しい技術を蓄積し提供します」
- 「私達は社内外の連絡を密にし、スピードと誠意で納期を厳守します」
- 「私達はお得意先との共存共栄を追求し繁栄に責任をもちます」
- 「私達は感動される仕事とシステムを通じ、より多くの固定ファンをつくります」
- 「私達は運命共同体中本グループのオアシス境をつくります」

### 【ご注意事項】

本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により実際の数値と異なる可能性があります。